

会議名称	平成25年度第4回平塚市スポーツ推進審議会
日時	平成26年(2014年)1月20日(月) 9時30分から11時25分まで
会場	平塚球場 会議室
委員数	15名
出席者 委員	11名 陶山正明、萩裕美子、田中國義、伊藤公明、鈴木登喜雄、菊地武良、 藪田稔、大曾根俊久、久野英範、柳田達男、吉川正行
出席者 事務局	5名 金子教育長、後藤社会教育部長、高橋スポーツ課長、市川主管、大沢 田主任

1 陶山会長あいさつ

2 金子教育長あいさつ

【事務局】

平塚市スポーツ推進審議会規則第4条に規定する定足数は委員定数15名に対し、本日の出席者11名で過半数を超えているため、会議が成立することを事務局から報告する。

4 議題

(1) 平塚市スポーツ推進計画について

【事務局】

資料に基づき前回意見を踏まえ、修正した平塚市スポーツ推進計画(案)への答申内容、新たな追加事項について説明

【会長】

皆様のおかげでスポーツ推進計画(案)に対する答申がまとまった。後程、教育長に答申を行うこととする。計画の配布先はどのようになるのか?

【事務局】

スポーツ関係団体への配布や公民館・図書館への配架、ホームページへのデータの掲載を行う。

(2) 平成26年度予算並びに実施予定事業について

【事務局】

資料に基づき、平成26年度予算並びに実施予定事業について説明。

【会長】

健康長寿のまちづくり事業の窓口はどのようになるのか。

【事務局】

窓口はスポーツ課となる。

【会長】

より多くの人に事業の存在を知っていただく必要があるのではないか。

【事務局】

チラシの配布などにより、周知を図っていきたい。

(3) 平成25年度社会体育事業実施状況について

【事務局】

資料に基づき、平成25年度社会体育事業実施状況について説明

(4) 市民総合体育大会について

【事務局】

資料に基づき、市民総合体育大会について説明

【会長】

今まで、あやふやな状態だったのが、明確になったのは良いと思う。関係団体への周知をしっかりと行ってほしい。

(5) その他

「軟式庭球場、大神スポーツ広場、湘南ひらつかパークゴルフ場、土沢野球場、土沢多目的広場への指定管理者導入」について、事務局より説明。

【会長】

話は変わるが、小学校プール開放について来年度はどのように運営が変わるのか？

【事務局】

日数的には、1校当たりの開放日数を従来の18日間から10日間に変更する予定である。

【副会長】

推進計画の概要版をいくつ作るのか？

【事務局】

300部の予定である。

【副会長】

概要版を配架するだけではなく、指導者講習会など説明をする機会を設けたほうが、理解が深まりやすいと思う。また、事業の主体が明確になっていた方が良いので、分かりやすい形で示してもらいたい。

市の踊りというのはあるのか？

【事務局】

くすのき体操というのがある。

【副会長】

健康長寿のまちづくり事業に関係する手話ダンスの団体「HAND SIGN」に市の体操を作ってもらっても良いと思う。

【事務局】

HAND SIGN を使って、平塚市から踊りを通して思いを発信するのは良いと思う。

【副会長】

ダンスは必修化になっているので、学校を通して手話ダンスの普及が図られると素晴らしい。

【会長】

市の踊りができれば、市民に浸透しやすいと思う。是非とも事務局に検討いただきたい。

(5) その他

①平塚市スポーツ推進計画について、陶山スポーツ推進審議会会長から金子教育長へ答申を行う。

②各委員から推進審議会委員を2年間務めた感想をいただく。

5 閉会